

患者氏名： _____ 様

入院病棟： _____ 病棟

主治医： _____

受け持ち看護師： _____

No1/1

日付	/ /		/ /		/ /		/ /	
入院日数	1日目		2日目		3日目		4日目～5日目	
イベント	入院日		(治療当日：治療前)		(治療当日：治療後)		(治療翌日)	
			(治療後2日目～3日目)		(治療後4日目～5日目)		(治療後4日目～退院日)	
目標 毎日看護師と評価します	・治療について理解できる		・挿入部に発赤・腫脹・出血がない ・疼痛が痛み止め使用でコントロールできている ・安静が守られる		・挿入部に発赤・腫脹・出血がない ・排液が混濁していない ・疼痛が痛み止め使用でコントロールできている ・発熱などの感染徴候がない ・検査データに問題がない		・挿入部に発赤・腫脹・出血がない ・排液が混濁していない ・疼痛が痛み止め使用でコントロールできている ・発熱などの感染徴候がない	
内服注射	・抗凝固剤や血糖降下剤、インスリンなどを使用している方はお知らせ下さい。抗凝固剤を飲み続けていると治療ができません ・内服している薬の内容を確認しますので、看護師にお渡し下さい ・医師の指示で休薬中のお薬があればお知らせください。休薬日を確認します ・心臓病、高血圧、緑内障、前立腺肥大がある方はお知らせ下さい		・朝のお薬は6時に内服して下さい。血糖降下剤は内服しないで下さい ・午前中に点滴の針を入れ、12時前後より点滴をします ・痛み止めの筋肉注射をしてから、ベッドで内視鏡室に入室します		・点滴をしています ・点滴があります ・絶食のため血糖降下剤を飲んでいる方は内服しないでください。 ・休薬しているお薬再開は看護師からお伝えします。それ以外の薬はいつも通り内服して下さい		・いつも通り内服して下さい ・いつも通り内服して下さい ・抗凝固剤の内服を中止している時は再開日を確認して下さい	
検査	・毎日体温、脈拍、血圧測定をします		・お腹に管が入っています。引っ張らないように注意して下さい		・採血があります ・午前中に腹部の(レントゲン)検査があります		・医師の指示で採血を行う場合があります	
治療処置			・病衣以外を着用されている方は病衣か検査着に着替えます				・毎日胆汁の量や性状を観察します ・お腹の管は週に1回以上消毒します。挿入部の痛みやかゆみ/汚れやテープが剥がれる等があれば看護師にお知らせ下さい	
食事飲水	・21:00以降絶食です ・水分(水・スポーツドリンク・お茶)は検査直前まで飲みます		・絶食です ・水分(水・スポーツドリンク・お茶)は検査直前まで飲みます		・治療後は水分を取っても良いか看護師がお伝えします		・採血、レントゲンの結果問題なければ昼食から食事が再開予定です ・病院食以外は食べないで下さい	
清潔					・希望時身体を拭きます		・シャワー浴ができます。管の取り扱いに注意が必要なので看護師にお知らせください	
安静活動			・治療後は管が抜けないようトイレ/洗面以外はベッド上安静となります ※ご希望時はお手伝いをしますのでお知らせ下さい		・レントゲンは車椅子で移動します その後問題が無ければトイレや洗面までは歩行可能です ふらつきやめまいがある時には一緒に歩行しますので、ナースコールでお知らせ下さい			
説明指導	・同意書を提出して下さい。 ・入院診療計画書をお渡しします ・診断書が必要な場合は早めに1階の文書センターへ申し出て下さい		・治療に行く時は貴金属や入れ歯を外して下さい		・治療後にお腹の痛み、吐き気などがありましたらすぐに看護師にお知らせ下さい		・管が入っている場合は、挿入部分をシャワー毎または週2回以上消毒やテープ交換・ガーゼ交換をします 挿入部分のかゆみや痛みがあればお知らせください ・管が入ったまま退院する場合があります※その際は消毒方法や取り扱いの注意点などを看護師からお伝えします	
							【8日目】・診察券、次回外来予約票と退院時に薬処方がある場合は看護師よりお受け取り下さい ・精算ができましたら、担当の者がお渡しします	

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります